

2009. 9.5

もうひとつの夏の音楽祭

ルツェルン音楽祭を聴く

プログラム

スイスのルツェルン市はワーグナーやラフマニノフが暮らした街としても知られていますが、ワーグナーは、湖畔のトリプシェンの家で妻コジマの誕生日プレゼントとして作曲された「ジークフリート牧歌」を初演しました。そのルツェルンで1938年から毎年開催されているのがルツェルン音楽祭です。かつてのスイス音楽祭管弦楽団が2003年にアバードを芸術監督に迎えてルツェルン祝祭管弦楽団と変わってからは、ベルリン・フィルのメンバーをはじめ世界の名手達が参加し、一層の注目を集めています。現在ではザルツブルク音楽祭と並ぶ夏の重要な音楽祭の一つですが、今日はザルツブルク音楽祭に続き、このルツェルン音楽祭の録音から、優れた演奏の数々をお聴き頂きたいと思います。

\*\*\*\*\*

**ルイジ・ケルビーニ (1685~1759):**

**歌劇“メティア”序曲**

キリル・コンドラシン指揮スイス音楽祭管弦楽団  
(1979.8.18 ルツェルン、クンストハウスでのLive)

**ゲオルク・フリードリッヒ・ヘンテル (1685~1759):**

**組曲第3番ニ短調**

マレイ・ペライア (ピアノ)  
(1996.9.8 ルツェルン、クンストハウスでのLive)【米倉ライブラリーから】

**カタルーニャ民謡(パフロ・カザルス (1876~1973)編曲):**

**鳥の歌**

ピエール・フルニエ (チェロ)  
マティアス・バーメルト指揮ルツェルン祝祭弦楽合奏団  
(1976.9.4 ルツェルン、クンストハウスでのLive)【米倉ライブラリーから】

**フレデリック・ショパン (1810~1849):**

**ピアノ協奏曲第2番ハ短調～ 第1楽章、第2楽章から、第3楽章から**

クリスティアン・ツイメルマン (ピアノ)  
ヘルベルト・フォン・カラヤン指揮ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団  
(1980.9.1 ルツェルン、クンストハウスでのLive)

\*\*\* 休憩 \*\*\*

**ハンス・フイツツナー (1869~1949):**

**ヴァイオリン協奏曲ハ短調op.34 ～ 抜粋**

エディット・パイネマン (ヴァイオリン)  
ルドルフ・ケンペ指揮スイス音楽祭管弦楽団  
(1973.8.15 ルツェルン、クンストハウスでのLive)

**クスタフ・マーラー (1860~1911):**

**交響曲第1番ニ長調“巨人”～ 第1楽章から、第3楽章から、第4楽章**

クラウディオ・アバード指揮ルツェルン祝祭管弦楽団  
(2009.8.12 ルツェルン、文化会議センターコンサートホールでのLive)